

01 専門講座 (学びプラス)

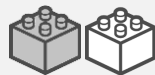
教職員が、自分のキャリアステージに合わせて学べる自主研修講座です。

教育センターだけでなく、学校等を会場にした講座やオンラインでの講座も実施します。

また、終日の講座だけでなく、短時間の講座も実施します。オンライン研修は、校内研修等での活用も可能です。

■ 募集開始：5月中旬

■ 講座開始：6月中旬



■ 申込方法

受講対象者	申込方法
<ul style="list-style-type: none"> 県内の公立学校に勤務する教職員 (私立・国立は除く。) 	<p>「全国教員研修プラットフォーム (Plant)」による</p> <p>■ 申込はこちらから https://plant.nits.go.jp/</p>
<ul style="list-style-type: none"> 県教育委員会事務局 各課・室・センター、地方機関の事務職員 県内の私立、国立学校の教職員 県内の幼稚園、幼保連携型認定こども園、保育所の教職員等 	<p>「電子申請システム」を利用 (県立教育センターHPから)</p> <p>■ 申込はこちらから https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/educenter/moushikomi.html</p>

02 学校 (団体) サポート

学校 (園) や教育研究団体、市町教育委員会等における課題等について、教職員一人一人の主体的な学びと学校等の自律的な解決に向けた取組を支援します。

※ 学校 (園) …単独校 (園)
団 体 …教育研究団体や市町教育委員会等

■ 締切等

	締切	サポート開始
一次募集	令和8年4月10日 (金)	6月以降
二次募集	令和8年6月上旬	7月以降
随時募集	申込状況により対応	

■ 申込はこちらから

学校 : https://apply.e-tuna.jp/pref-hiroshima-u/offer/offerList_detail/?tempSeq=27939

団体 : https://apply.e-tuna.jp/pref-hiroshima-u/offer/offerList_detail/?tempSeq=27940

03 個人サポート



日常の教育活動 (各教科・領域等の授業や児童生徒とのかかわり方など) で困っていること、悩んでいることについて、個別に支援します。

■ 支援方法

① 電話・電子メール ② Web会議システム ③ 来所 等

■ 申込 (4月から随時) はこちらから

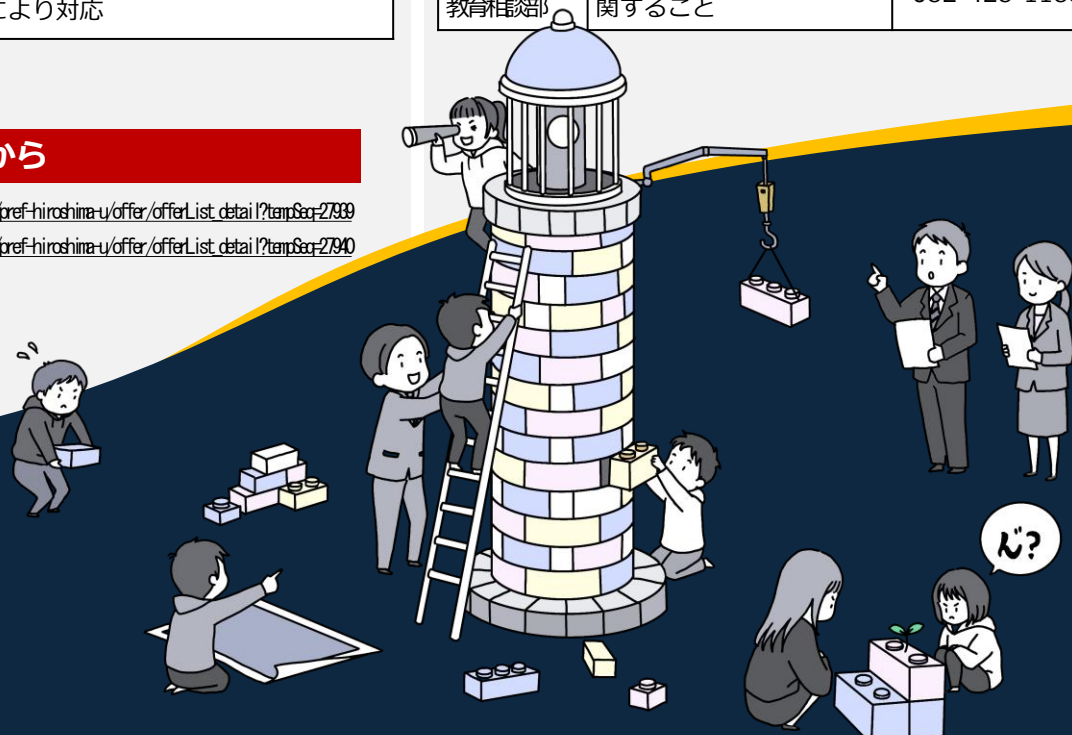
内容に応じて直接担当部 (直通) へお電話ください。

担当部	内容	電話
企画部	領域等の指導に関すること	082-428-1148
教科教育部	各教科の指導に関すること	082-428-1149
特別支援教育・教育相談部	特別支援教育、健康教育に関すること	082-428-1188

令和8年度 広島県立教育センター

支援事業

■ 広島県立教育センターHP ⇒ <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/educenter/>



どの支援事業が、あなた（学校等）のニーズにマッチするでしょうか？



どの支援事業が、自分たちのニーズにあっているのか、どれを活用すればよいか分からなかったり、迷ったりする場合は、次の（例）を参考にしてみましょう。

（例）自分の専門性を高めたい

- ・各教科等や担当の業務に関する専門性を高めたい。
- ・関心のある分野について、更に詳しく学びたい、研究してみたい。
- ・他校の教職員と、お互いの実践について情報交換したり、交流したりしたい。

リーフレット01 専門講座（学びプラス）

教職員が、自分のキャリアステージに合わせて学べる自主研修講座です。

（例）学校の教育活動や研究を充実させたい

- ・学校の教育研究をより組織的・自律的に推進したい。
- ・学校の研究テーマについて、理論を踏まえて、もっと詳しく学びたい。
- ・校内研修がより活性化するにはどうすればよいか学びたい。

リーフレット02 学校（団体）サポート

学校（園）や教育研究団体等における様々な課題の解決に向けて、学校等へ訪問（1回又は複数回）し、支援します。

（例）教育研究団体の活動や研究を充実させたい

- ・教育研究団体の研究をより組織的・自律的に推進したい。
- ・教育研究団体における研究の進め方について学びたい。
- ・教育研究団体の研究テーマについて、理論を踏まえて、もっと詳しく学ぶ機会を設けたい。

リーフレット03 個人サポート

日常の教育活動（各教科・領域等の授業や児童生徒とのかかわり方など）で困っていること、悩んでいることについて、個別に支援します。

（例）各教科等の指導や学校の教育研究について相談したい

- ・各教科等の指導や、日常的な児童生徒とのかかわりについて、専門的なアドバイスを受けたい。
- ・研究主任（又は研究部）として、どのように研究を進めていけばよいか学びたい。
- ・専門講座で学んだことについて、より深く理解し、実践につなげたいので、追加のアドバイスを受けたい。